

道徳 小学校 6年

資料名「美しい心」

出典 道徳 6年

「きみがいちばんひかるとき」
光村図書

本時の流れ（1時間）

今日の資料について知る。
「心」って見えるのかな。

資料の範読を聞く。

主人公の確認をする。

図書館で勉強する主人公の心情を理解する。

わたしは、どんなことを考えながら図書館で勉強していたのだろう。

友人の確認をする。

重い足取りで帰る主人公の心情を考える。

重い足取りで帰る主人公はどんなことを考えていたのだろう。

本の中にあつた走り書きを見た主人公に共感する。

わたしは走り書きを見ながらどんなことを考えていたのだろう。

資料を基に自分が感じた「心」について考える。

この話でどんな「心」を見つけましたか。

感想を書く。

この時間に考えたことを書こう。

主題名 おもいやりの心

内容項目 2-(2)

誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。

本時のねらい

友人から渡された本の中のお金と手紙を見つけた主人公の心情を考えることを通して、だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする道徳的心情を豊かにする。

- ・「私」はどこで何をしていたか。
- ・生活はどうであったか。

挿絵を提示しながら図書館での主人公の心情を考えさせる。

- ・だれに声をかけられたか。
- ・アンリの生活はどうだったか。
- ・アンリが手渡したもの。

アンリに対する不満を抱える主人公の心情を押さえる。

主人公が感じたアンリのやさしさの本質について考えさせる。

☆補助発問☆

「わたしは何に胸を打たれたのかな？ お金かな？」

アンリのやさしさの本質を考え合い、「本当の思いやり」についての考えを深めさせ、ねらいとする道徳的価値の自覚にせまる。

表現する機会の充実

感想を書かせることで、自分と対話させ、自分の考えの変化や成長に気付かせる。

HOME

板書例へ

資料についてへ